

## 積水化学工業(株)



### 田辺市の「企業の森」で 森林保全活動の実施を決定！



このたび、セキスイハイム等でお馴染みの**積水化学工業株式会社**が、**田辺市において**、県が進める「**企業の森**」事業(※)を活用し、**森林保全活動**を実施することになりました。

この積水化学工業(株)の参画は、本年7月4日に本県で開催された日本経団連自然保護協議会の企画部会に同協議会会長として出席した積水化学工業(株)の大久保尚武代表取締役社長が、本県の「企業の森」の取り組みが同社のCSRへの取り組みと合致すると強く賛同され実現しました。

「**積水化学の森(仮称)**」の活動は、今後**10年間にわたり**広葉樹を育林していく森林保全活動で、この森林保全活動の実施と併せ、**地元田辺市の皆さんとの交流など**、都市と地方の交流による**地域の活性化にも寄与**するものと期待されます。

なお、この「企業の森」事業への企業等の参画は、**本年度4団体目**、**全体では31団体目**となり、本県としても、今後この事業への企業等の参画に拍車がかかるものと期待していま

### ■「積水化学の森(仮称)」の概要

#### ① 実施地の概要

田辺市中辺路町大川の山林 2.7ha(民有林)

#### ② 実施計画

ボランティア活動として、地元の方々の協力を得て、植樹や下草刈りに取り組み、その活動を通して、森林の重要性や環境問題への理解をより一層深める。

平成20年春頃に植栽を実施し、以降10期(10年間)にわたって下草刈り等の森林保全活動を行う。(平成20年から21年の2カ年にかけて植栽を実施)

・植栽樹種及び本数

トチ、コナラ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、カシ類等 約5,400本

・植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、中辺路町森林組合に委託する。

・社員や社員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

#### ③ 実施の目的

積水化学グループはエコロジー(地球環境への配慮と貢献、地域環境との共生)とエコノミー(お客様を含む社会や企業の経済性)を両立させることで持続的に成長していくことを目指しており、事業・製品を通じた環境貢献に加えて自然保護活動にも積極的に取り組んでいる。特に事業に関係する木(森)と水の保全に力を入れて行く予定で、今回の実施の目的は社員が森の保全の取り組みを体験し、自然保護の重要性をさらに認識すること、また地域環境の保全活動に貢献することで企業の社会的責任も果たしていくことを目的としている。

### ■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成19年12月19日(水) 16:00~

・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室

・出席者：積水化学工業(株) 代表取締役社長

大久保 尚武

田辺市長

真砂 充敏

和歌山県知事

仁坂 吉伸

中辺路町森林組合 代表理事組合長

岡上 哲三

土地所有者 他

